



# やはた

令和6年1月号

## 「『まだ』と『もう』の2つの考え方」 ～3学期の過ごし方～

八幡小学校長 松永芳久

令和6年(2024年)、明けましておめでとうございます。みなさまには、新しい年をお健やかに過ごせることとお慶び申し上げます。

昨年中は、学校教育に多大なるご理解とご協力をいただきありがとうございました。今年も学校教育の充実のために、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

いつもよりちょっと長い冬休みが明け、久しぶりに会う子供たちからは、満面の笑顔とともに元気なあいさつが返ってきました。

さて、3学期の3か月間は「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と学校ではよく言われています。残り約50日余りの登校で子供たちは、一つ上の新しい学年、中学校へ進みます。このことについて私は学級担任のとき、1月になるといつも次のようなことを子供たちに伝えてきました。

「今の時期は、『まだ』と『もう』の二つの考え方をもって過ごすことが大切です。

一つは、まだ50日もあるのだから、今までできなかったことにもう一度チャレンジしてみようと考えます。

そして、もう一つは、もう50日しかないのだから、1日も無駄にせず今まで積み重ねてきたことを、最後までやり遂げようと考えます。どちらも『我慢』と『努力』が必要なことは変わらないのですが、この『まだ』と『もう』の二つの考え方は、節目の時、締めくくりの時期には特に重要です。」

3月末の卒業式、修了式まで、みんなで励まし合って頑張り、そして誰もが胸を張って新年度を歩み始めてほしいと思います。一日一日を大切に過ごしましょう。

## ★3学期スタート★

1/9(火)から3学期が始まり、始業式を行いました。児童代表のことばでは、冬休みの様々な思い出や、3学期にがんばりたいことについて発表がありました。「文字をきれいに書きたい」「算数の勉強をがんばりたい」「卒業へ向けた準備をしっかりとしていきたい」など、それぞれの目標について、しっかり伝えることができました。また、校長先生からは、「めあてに向けてチャレンジする」「生活のリズムを整える」「元気いっぱい、明るいあいさつをする」という3つについて話がありました。

令和5年度の最後の学期が始まりました。学年のまとめをしっかりと行い、さらに成長した姿で卒業・進級を迎えてほしいと思います。



## ★ミネラルはとても大切★

1/12(金)に、学校保健委員会を行いました。今回は、食学ミネラルアドバイザーの国光美佳先生に講師として来ていただき、「こころが元気になる食べもの話」について、講話をしていただきました。

五大栄養素の一つである「ミネラル」について説明していただき、食べものを通して「ミネラル」を摂取することのよさや、その大切さについてわかりやすく教えていただきました。

また、「ミネラル味噌のねりねりみそ汁」を親子で一緒に作る活動も行いました。とても簡単に作る事ができ、味がよく、体もほかほか温まりました。わたしたちが健康に暮らしていくために、様々な栄養をバランスよく取ることが、とても大切であるということを感じました。子供たちも保護者の方々も、学びの多い会になったと思います。



## ★10歳をむかえる会★

1/12(金)に、4年生が「10歳をむかえる会」を行いました。子供たちは、20歳の自分へ向けたメッセージや将来の夢のこと、そして家族への感謝の言葉を発表しました。「いつもご飯を作ってくれてありがとう」「いつもみんなのためにお仕事をしてくれてありがとう」「産んでくれてありがとう」など、子供たちからの感謝の言葉を聞いた保護者の方々は、とても感激した様子でした。



## ≪2月の行事予定≫

- 2/ 1(木) 家庭学習充実週間(1/31~2/8)  
いじめのない学校づくりの日  
家庭教育学級主事・学級長会  
地区・市学校保健・安全研究大会
- 2(金) 新入生入学説明会
- 3(土) 市P連単P母親部会  
青少年健全育成意見発表大会
- 6(火) 学校運営協議会(城上小)
- 7(水) 平成中校区あいさつデー
- 8(木) 授業交流(6年理科)
- 9(金) PTA評議員会、臨時PTA総会  
家庭教育学級閉講式
- 10(土) 土曜授業  
世代間交流グラウンドゴルフ大会
- 11(日) 【祝】建国記念の日
- 12(月) 振替休日
- 14(水) 移動図書館  
仲よし作品展(～22日)
- 16(金) 認知症サポーター養成講座(3・4年)
- 22(木) 委員会活動(6校時、2年生も参加)  
第7回PTA総務委員会
- 23(金) 【祝】天皇誕生日
- 28(水) なわとび集会(午前) 学級PTA(午後)

1日午後に発生した令和6年能登半島地震では、石川県を中心に各地に大きな被害をもたらした。例年のない新年の幕開けとなりました。復興に向けて尽力されている方々に敬意を表するとともに、被災された方々が一日も早く元の生活を取り戻すことができることを願います。